

ラヴェル | マ・メール・ロア より
M. Ravel | Ma Mère L'oye

ドビュッシー | 小組曲 小さな黒人
C. Debussy | Petite Suite, Le Petit Nègre

フランセ | 小四重奏曲
J. Françaix | Petit Quatuor

グラスノフ | 四重奏曲 敬虔な調べ
A. Glasunov | Quartett Op. 109, In Modo Religioso op. 38

2022
11.4 FRI START 19:00
OPEN 18:30

ザコンサートホール

名古屋・伏見・電気文化会館

東山線・鶴舞線[伏見]駅 4番出口より東へ徒歩3分

一般 3,000円 学生 2,000円

ペア 各券種より500円引き・申込フォームでのみ取扱

花束や贈り物はご遠慮いたします。是非ご家族・ご友人をお誘いあわせの上お越しください。

Branche

ブランシュ

サクソフォンカルテット

リサイタル
2022

SAXOPHONE QUARTET
BRANCHE RECITAL 2022



Saxophone Quartet
Branché
情報はこちらから



SQブランシュ

検索

プレイ
ガイド

◇申込フォーム(右記QRコード)
◇ドルチェ楽器名古屋店 TEL: 050-5807-3564
◇中善楽器プレーメン TEL: 052-735-4848



お問い合わせ

サクソフォンカルテットブランシュ
s.q.branche@gmail.com



【主催】サクソフォンカルテットブランシュ

【後援】ナゴヤサクソフォン協会 | 日本サクソフォン協会 | 昭和音楽大学同協会 | 洗足学園音楽大学同協会 | 名古屋音楽大学同協会

【協賛】野中貿易株式会社

宮崎 愛理 Miyazaki Airi

Soprano Saxophone

三重県鈴鹿市出身。12歳よりサクソフオンを始める。昭和音楽大学音楽学部卒業。在学中、学内オーディション合格者による演奏会に出演。第19回浜松国際管楽器アカデミーにてオーティス・マーフィークラスを受講。第57回TIAA全日本クラシック音楽コンサート入選。第59回東京国際芸術協会オーディション合格者による新人演奏会に出演。2014年ドルチェ楽器デビューコンサートin東京、名古屋に出演。第8回横浜国際音楽コンクール、サクソフオン部門一般Aの部において審査員特別賞を受賞。第2回ナゴヤサクソフオンコンクール第3位。第37回新人演奏会in伊賀に出演。これまでにサクソフオンを尾家幸枝、田中靖人の各氏に、室内楽を有村純親、松原孝政の各氏に師事。現在、島村楽器で講師を勤める傍ら、県内の中学・高校を中心に吹奏楽部の指導に力を注いでいる。また、吹奏楽部の定期演奏会へのゲスト出演や、イベント出演等、愛知・三重を中心に演奏活動も行っている。

尾家 幸枝 Ooya Sachie

Alto Saxophone

三重高等学校音楽科卒業。同校卒業演奏会に出演。洗足学園音楽大学音楽学部器楽学科卒業。日本サクソフオン協会主催「音大生による室内楽の夕べ」に出演。第13回日本管打楽器コンクールサクソフオン部門セミファイナリスト。三重高等学校音楽科新人演奏会に出演。2006年大阪と名古屋にてピアニスト岡井麻理子とのジョイントリサイタルを開催。サクソフオンを櫻井牧男、富岡和男、服部吉之の各氏に、室内楽を大和田雅洋、富岡和男の各氏に師事。現在、演奏活動や後進の育成、また吹奏楽やアンサンブルなどの指導も行っている。ユニータ・デラ・サクソ、マスターズ・プラス・ナゴヤの各メンバー。ドルチェミュージックアカデミー講師。岐阜県立岐阜高等学校吹奏楽部トレーナー。ナゴヤサクソフオン協会技術推進委員会事務局長。

菅原 小百合 Sugahara Sayuri

Baritone Saxophone

三重県伊賀市出身。愛知県立芸術大学音楽学部を卒業。第1回ナゴヤサクソフオンコンクール第2位。第21回KOBE国際音楽コンクール木管の部C部門で奨励賞受賞。愛知県立大学法人・愛知県立芸術大学主催、学内オーディション合格者による「室内楽の楽しみ」、第36回新人演奏会inいが、第3回ドルチェ楽器デビューコンサートin名古屋に出演。2015年、ファブリス・モレッティのマスタークラスを受講。2018年、ピアニスト岡井麻理子氏と「デュオ・リヴレ」を結成。これまでにサクソフオンを尾家幸枝、田中靖人の各氏に、室内楽を原田綾子、橋本岳人の各氏に師事。現在、愛知・三重を中心に演奏活動や高等学校の音楽講師を行っている。デュオ・リヴレ、ユニータ・デラ・サクソメンバー。ナゴヤサクソフオン協会実行委員。

伊藤 直貴 Ito Naoki

Tenor Saxophone

三重県員弁郡出身。12歳からサクソフオンを始める。名古屋音楽大学音楽学部器楽学科卒業。三重県伊賀市主催第28回新人演奏会出演。東海地区を中心に幅広く演奏会やイベントに出演。2013年3月に初リサイタル「TONE」と2014年12月にON Music Project主催マンスリーコンサート「伊藤直貴のシューマン」を行い好評を博す。これまでにサクソフオンを尾家幸枝、ルマリエ・千春、服部吉之、西本淳の各氏に師事。室内楽を北川陽子、服部吉之の各氏に師事。現在、ヤマハ音楽振興会認定講師として名古屋市内を中心に後進の指導にもあたっている。カジュアル管楽器Venovaの講師としても活躍中。

ブランドニュー門下に広がる「枝」というネーミングは、主宰の尾家幸枝の名前から取ったもの。メンバーは尾家の門下生で構成され、師弟関係を生かした息の合ったアンサンブルを目指している。音楽大学を卒業した各々は、現在演奏や指導の場で活動をしている。ナゴヤサクソフオンフェスタ2014にて旗揚げ公演を終え、2015年に1stリサイタルを開催し、伊賀市文化都市協会主催「バイマンスリーコンサート」「新人演奏会」がフェスティバルに出演。鈴鹿市文化振興事業団「ミュージック・ガーデン」登録アーティストとして招聘され、地域施設にて公演。宗次ホール主催「ランチタイム名曲コンサート」に出演。今後も自主コンサートから依頼公演まで、多様なシーンでの演奏活動を繰り広げていく。

